

もくじ

- ・ きつねとつる

きつねとつる

げんさく
原作： ぐうわ
イソップ寓話

イラスト： ちひろ

へんしゅう
編集： YellowBirdProject

3

ある日、川で魚を釣っていたきつねは、そこで一羽のつるを見つけてきました。

(あ、つるだ。いいなあ、あいつはあの長いくちばしで、ヒョイヒョイと魚を捕まえられてさ。うらやましいなあ・・・あ、そうだ！)

その時ふときつねの頭に、いじわるな考えが浮かんできました。

きつねはさっそく、つるに話しかけました。



5

「やあつるさん、こんにちは！」

「こんにちは、きつねさん。なにかご^{よう}用ですか？」

「はい。実は^{じつ}ぼく、^{まえ}前からつるさんと^{ともだち}友達になりたい
と^{おも}っていたんです。よ^{こんばん}かったら、^{いえ}今晚ぼくの家で
^{いっしょ}一緒にお^{しょくじ}食事しませんか？」

「え、いいんですか！それではぜひおじゃまさせて
いただきます」

つるは、よろこんでそう^{こた}答えました。

